



USB MIDI AND AUDIO CONTROLLER

VCI-400

取扱説明書

P.2~

OWNER'S MANUAL

P.12~

〒154-0023
東京都世田谷区若林1-18-6
Web: www.vestax.jp E-Mail: cs@vestax.jp

Head Office
1-18-6 Wakabayashi, Setagaya-ku, Tokyo 154-0023 Japan
Web: <http://www.vestax.com/>

Vestax Global Support
csg@vestax.jp

Vestax Europe Support
cse@vestax.jp

この度は、VestaxVCI-400をお買い上げいただきまして誠に有難うございます。
本機の性能を最大限に発揮させると共に、末永くご愛用いただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

目 次

●ご使用上の注意	2
●安全上の注意	3
●VCI-400 開発の経緯	4
●本機の特長	4
●付属品	4
●推奨動作環境	4
●各部の名称と機能	5
●セットアップ	7
●故障かな？と思ったら	10
●主な仕様	11
●保証とアフターサービス	11
●MIDI MAP	21

ご使用上の注意

電源について

- 雑音を発生する装置（モーター、調光器など）や消費電力の大きい機器とは、異なるコンセントを使用してください。
- 接続する際は、誤動作、スピーカーなどの破損を防ぐため、必ず全ての機器の電源を切ってから行ってください。

設置について

- この機器の近くにパワーアンプなどの大型のトランスを持つ機器があると、ハム（うなり）を誘導することがあります。この場合は本機との間隔や方向を変えてください。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色むらが発生したり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用してください。

お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取ってください。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナー及びアルコール類は、使用しないでください。
- 故障の原因となりますので、市販の接点復活剤・潤滑スプレーの中でも、シリコンオイル製スプレーは使用しないでください。

修理について

- お客様が本機を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合がございます。
- 当社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後、6年間保有します。この部品保有期間を修理可能な期限とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げのお店または、当社商品の取扱店にご相談ください。
- 本機の保証期間は1年ですが、クロスフェーダーやインプットフェーダーなどは、耐久性を超えた使い方（過度なスクラッチプレイでご使用になった場合等）をされると、通常のパーツの耐久期間（1年以上）が1ヶ月に短縮されてしまうことがあります。その場合、保証内で修理に出されても、消耗部品という判断により、パーツ交換代として実費を請求させていただくことがあります。

その他の注意について

- スイッチ、ツマミ、入出力端子等に過度の力を加えると、故障の原因となりますのでご注意ください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐ為に、プラグ自体（頭の部分）を持って行うようにしてください。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がからないように、特に夜間は音量に十分注意してください。

安全上の注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしていますので「安全上のご注意」の内容をよくご理解下さいますようお願いいたします。



警告

この表示を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



電源プラグをコンセントから抜く

- 記号は行為を強制したり表示する内容を告げるものです。図の中に具体的な表示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



分解禁止

- 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



指を挟まれないよう注意

- △ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容（左図の場合は指をはさまれないよう注意）が描かれています。



警告



電源プラグを
コンセントから抜く

- 万一、煙が出ている、変なおいや音がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
- 万一、内部に水や異物などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水槽での使用禁止

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



注意



電源プラグを
コンセントから抜く

- お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- USB機器はUSBケーブルを端子から抜いてから行ってください。



- オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。又接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。
- 電源を入れる際には音量を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力傷害などの原因となることがあります。
- 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談してください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



- 調理台や加湿器のそばなど湯煙が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に湿度が高くなる場所に放置しないでください。部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

VCI-400開発の経緯

2006 年、初代 VCI-100 の登場によりベスタクスは DJ のプレイスタイルに革命をもたらしました。VCI-100 は、機能性、品質、耐久性などプロが求めるあらゆるニーズに応える最初の MIDI コントローラーであり、世界中の DJ、クリエイターから愛されてきました。近年、DJ のプレイスタイルはとて移り変わりが早く、MIDI コントローラーの存在は、たちまちターンテーブルやアナログミキサーのスタイルと並んで標準的な DJ ツールとなったのです。その後、ソフトウェアの進化にあわせて数々の MIDI コントローラー製品が市場に投入されてきましたが、既存のソフトウェアに特化した専用コントローラーが増える一方で、自由で汎用性のあるコントローラーは減少する傾向にあります。

この VCI-400 は DJ・クリエイターにとっての "自由" をもたらしてくれます。数多く配置されたパラメーターは、独創的な DJ プレイを展開できる様に、ソフトウェアの中の厳選した機能をマッピングでき、表現力あふれたプレイを実現します。

VCI-400 でより自由で独創的なプレイをお楽しみください。

本機の特長

VCI-400 はコンピュータ内のソフトウェアを直感的にコントロールする事ができる USB MIDI コントローラーです。高音質オーディオインターフェイスを内蔵しているので、別途オーディオインターフェイスなどを用意する必要がなく、限られたスペースの中であっても DJ システムを構築できます。また、ソフトウェアに縛られる事なく様々なソフトウェアのコントロールに対応したユニバーサル仕様となっており、使い手の自由度が高く、ソフトウェアによって異なる機能性や特長を最大限に引き出す事ができます。

付属品

- ・保証書
- ・ユーザーカード
- ・取扱説明書（本書）
- ・USB ケーブル
- ・電源アダプター（SDC-7）
- ・オーディオドライバーインストール CD
- ・Serato DJ Intro ダウンロードチケット
- ・Virtual DJ LE インストール CD
- ・オーバーレイステッカー
- ・ソフトウェアアサインマップ

推奨動作環境

[Windows]

OS :Windows 7(SP1 32bit/64bit)
Vista(SP1 32bit/64bit)
XP(SP3 32bit only)
CPU :Intel Core Duo 以上
RAM :2.0GB 以上
USB2.0 ポート
CD-ROM ドライブ

[Macintosh]

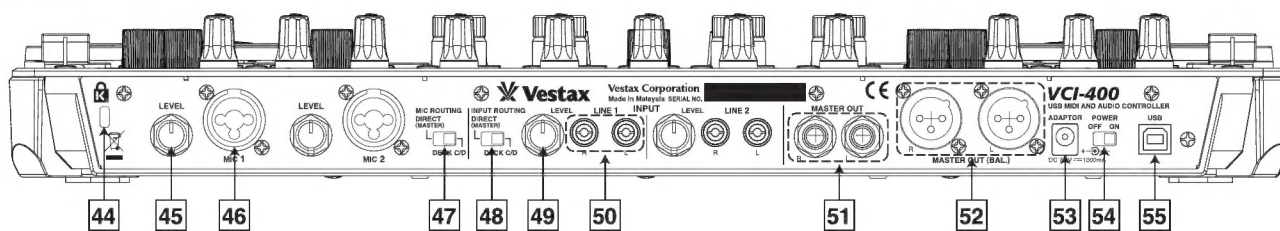
OS :Mac OS X 10.6/10.7
CPU :Intel Core Duo 以上
RAM :2.0GB 以上
USB2.0 ポート
CD-ROM ドライブ

※Intel Celeron、ATOM、及び AMD 製 CPU はサポートしていません。
上記条件を満たしていても、すべてのコンピュータ及びデバイスでの動作を保証するものではありません。

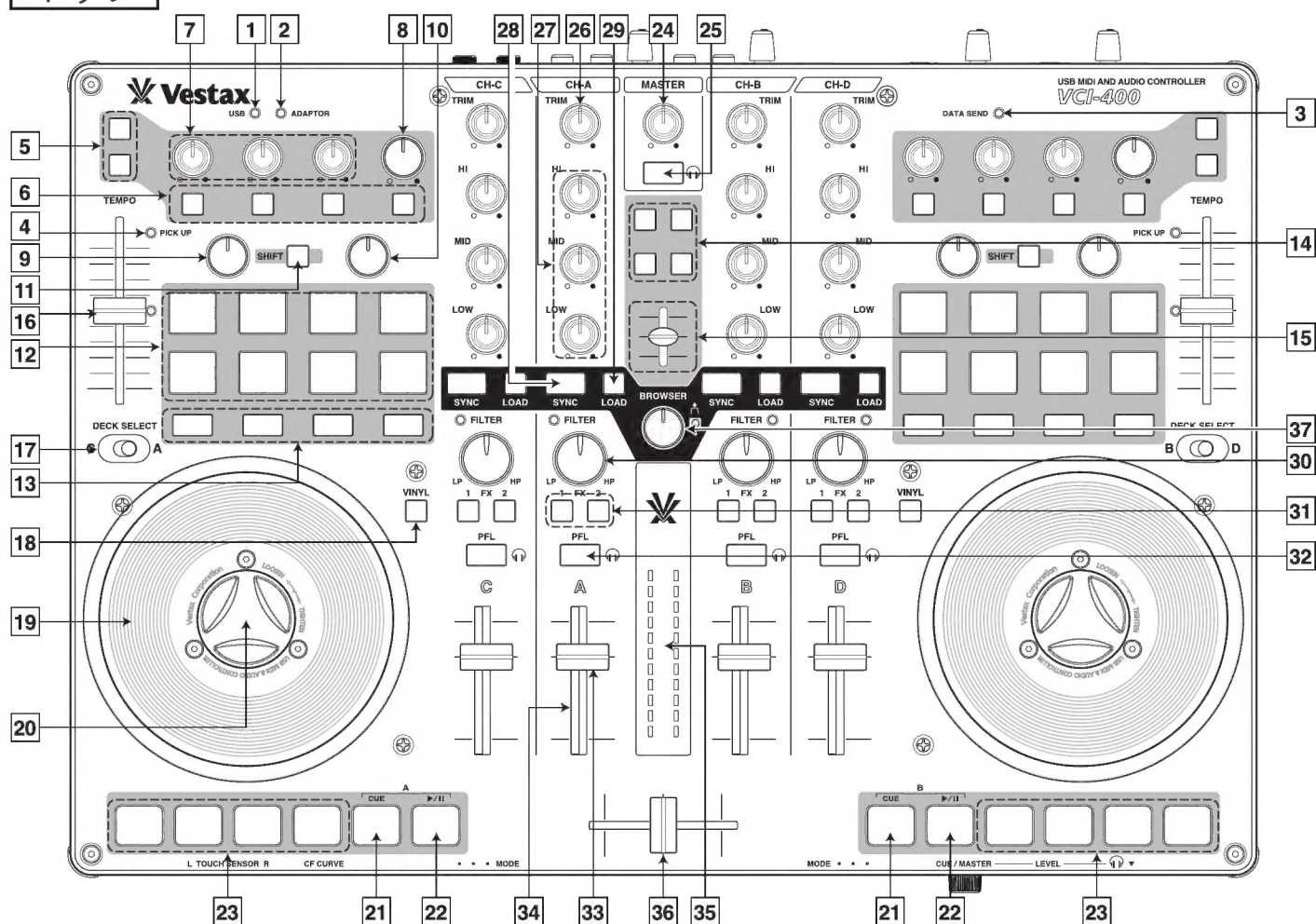
※USB1.1 ポートでは正常に動作いたしません

各部の名称と機能

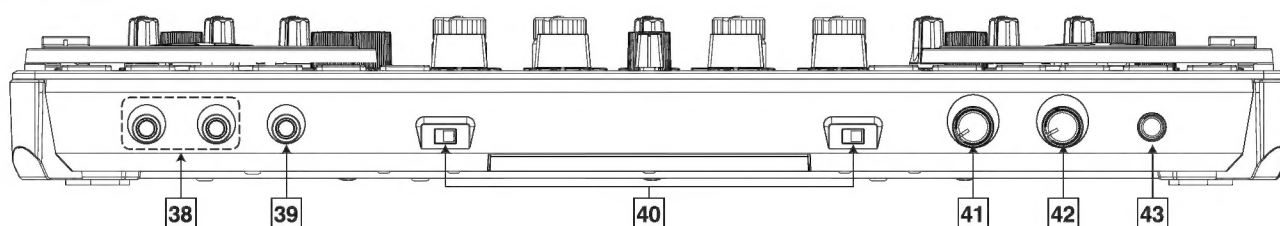
リア



トップ



フロント



下記の機能説明は、主なアサイン例となります。ご自身でアサインを行なう場合は下記の限りではございません。

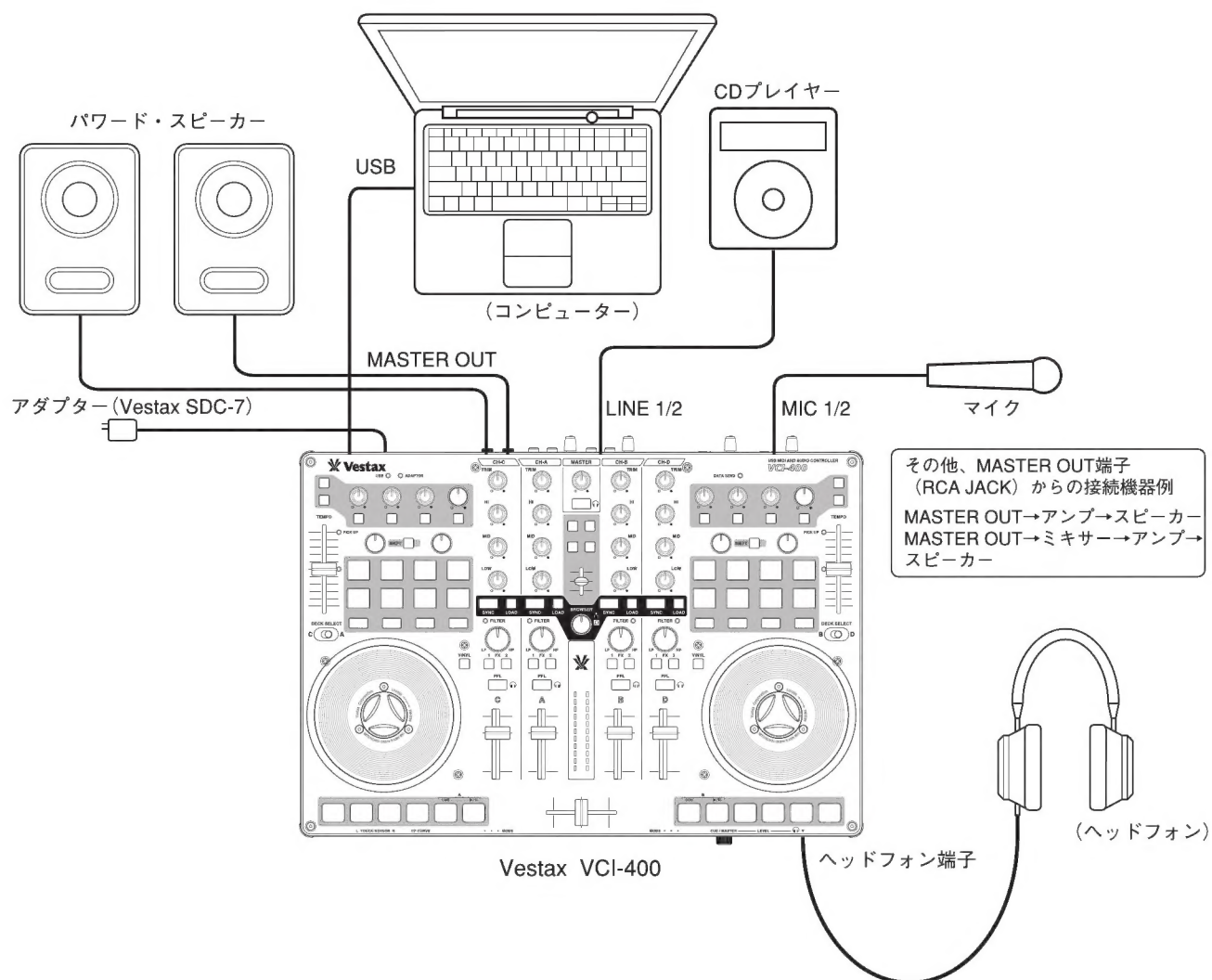
同梱の"Serato DJ Intro"および"Virtual DJ LE"をご使用になる場合、各部の機能の割り当てについては同封の「ソフトウェアアサインマップ」をご確認ください。

また、その他のソフトウェアでのご使用につきましては、随時弊社ホームページ上に掲載して参りますのでご確認ください。 URL : <http://help.vestax.co.jp/>

番号	部品名	機能 / 主な使用例
1	USB LED	本機とコンピュータがUSBケーブルにて接続されている状態を示します。(POWER ON時のみ点灯します。)
2	ADAPTOR LED	付属の電源アダプターを接続してPOWERをONにすると点灯します。
3	DATE SEND LED	VCI-400の各操作子を動かした時に、MIDI信号が正常にアウトプットされている場合に点灯します。
4	PICK UP LED	DECK-AとDECK-C、DECK-BとDECK-Dの切り替え時のTEMPO (ビッチ) フェーダーの位置の状態を示します。位置の相違がない場合は点灯しており、DECK切り替えにより位置の相違が生じた場合に点滅します。TEMPO (ビッチ) フェーダーを動かして、相違が解消 (PICK UP) されると再び点灯状態に戻ります。
5	ボタン A (FX Type)	エフェクトの選択などに用います。
6	ボタン B (FX ボタン1~4)	エフェクトパラメーターのON/OFFなどに用います。
7	ボリュームノブ (FX ノブ 1~3)	エフェクトパラメーターのコントロールなどに用います。
8	エンコーダー A (FX エンコーダー)	エフェクトの拍数の設定などに用います。ボタンにもなるので、選択したパラメーターのON/OFFにも使えます。
9	エンコーダー B	オートループの拍数の設定などに用います。ボタンにもなるので、選択したパラメーターのON/OFFにも使えます。
10	エンコーダー C	オートループの拍数の設定などに用います。ボタンにもなるので、選択したパラメーターのON/OFFにも使えます。
11	SHIFT ボタン	このSHIFTボタンを押しながら他のボタンを押すことで、コントロールするパラメーターを変える場合などに用います。
12	ボタン C	CUEポイントの設定や、ループ機能の設定などに用います。
13	ボタン D	足りない機能など、ユーザー任意で自由にアサインできます。
14	ボタン E (F1~F4)	足りない機能など、ユーザー任意で自由にアサインできます。
15	ミニフェーダー (F5 ボリューム)	足りない機能など、ユーザー任意で自由にアサインできます。
16	TEMPO (ビッチ) フェーダー	再生しているトラックのテンポ (ビッチ) の調整に用います。
17	DECK SELECT スイッチ	コントロールするパラメーターを、CH-AとCH-C、CH-BとCH-Dとで切り替えます。切り替わるパラメーターは、TEMPO/VINYL/JOG プラッター/エンコーダーB/エンコーダーC/ボタンC/ボタンDです。各ボタンのLEDもCH-A/Bは黄色、CH-C/Dは赤色に切り替わります。
18	VINYL ボタン	JOGプラッターを操作する時のモードを切り替えます。オフ (LED点灯) の時はビッチベンドモードになり、オン (LED点灯) の時はスクラッチモードになります。
19	JOG プラッター	円周の透明な部分 (アクリル部) のみを回すとビッチの微調整 (ベンド) ができます。(左に回すと再生速度が遅くなり、右に回すと再生速度が速くなります。) また、プラッター (金属部) に触れて回すとスクラッチやバックスピンができます。
20	JOGプラッタートルク調整ノブ	JOGプラッターの回転トルク (重さ) を調整します。左に回すと軽くなり、右に回すと重くなります。
21	トランスポート・ボタン L5/R1 (CUE)	CUEポイントの設定に用います。
22	トランスポート・ボタン L6/R2 (PLAY/PAUSE)	デッキに読み込まれた曲の再生/一時停止に用います。
23	トランスポート・ボタン L1~4/R3~6	CH-C、CH-DのPLAY、CUE機能をアサインしたり、HOT CUE機能などに用います。
24	MASTER LEVEL ノブ	ソフトウェア内のMASTER LEVELのコントロールに用います。
25	MASTER PFL ボタン	MASTER OUTから出力されている音声のみをヘッドフォンでモニタリングしたい場合などに用います。
26	TRIM ノブ	TRIM機能のコントロールに用います。(TRIM機能: 入力された音声レベルの調整)
27	EQ (イコライザー) ノブ	EQ機能のコントロールに用います。(HI=高音域、MID=中音域、LOW=低音域)
28	SYNC (シンク) ボタン	SYNC機能の設定に用います。(SYNC機能: マスターデッキのテンポ (BPM) に、指定した曲のテンポを自動で合わせる機能。)
29	LOAD (ロード) ボタン	トラック (曲) の各CHデッキへのロードに用います。
30	FILTER ノブ	プログラムフィルターの調整に用います。左に回すとLP (Low Path Filter)、右に回すとHP (High Path Filter) となります。
31	FX INSERT ボタン	エフェクトユニットのアサインに用います。
32	CH PFL ボタン	ヘッドフォンでモニタリングをする場合に設定します。
33	インプットフェーダー	各デッキの音量を調整します。
34	インプットレベルメーター	各デッキの入力レベルを表示します。A/Bデッキは黄色、C/Dデッキは赤色で表示します。
35	アウトプットレベルメーター	外部出力機器への出力レベルを表示します。
36	クロスフェーダー	左右 (CH-A/C、CH-B/D) に振り分けられたデッキの音を切り替えます。
37	BROWSER エンコーダー	ソングリストからトラックを選択します。ボタンにもなるので、リストの拡大表示や、画面内のTAB移動などに使えます。
38	TOUCH SENSOR レベル調整ノブ	JOGプラッターのタッチセンサー感度を調整します。右に回すと感度が強くなり、左に回すと弱くなります。
39	CF CURVE 調整ノブ	クロスフェーダーのカーブ特性 (音の変化具合) を調整します。
40	MODE 切替えスイッチ	トランスポート・ボタンの使用モードを3段階で切り替えることができます。モードによって各ボタンのMIDI信号も変わるので、異なるパラメーターをアサインして使用することができます。
41	CUE MIX 調整ノブ	ヘッドフォンモニター、のマスターアウトとモニターアウトとのバランスを調整します。使わない時は押し込むことで邪魔になりません。
42	ヘッドフォンレベルノブ	ヘッドフォン出力のレベルを調整します。使わない時は押し込むことで邪魔になりません。
43	ヘッドフォン 端子	ヘッドフォンを接続する端子です。
44	ケンジントンロック	ケンジントンロックを装着する穴です。
45	MIC 1/2 LEVEL 調整ノブ	MIC 1/2に入力されたそれぞれの音声信号のレベルを調整します。
46	MIC 1/2 入力端子	マイクを接続する入力端子です。XLRプラグと、Φ6.3標準モノラルプラグの2種類の形状を接続することができます。
47	MIC ROUTING スイッチ	マイク入力した音声信号が、DIRECT (MASTER) を選択するとマスターアウトから直接出力され、DECK C/Dを選択するとDECK C/D (ソフトウェア) へ入力されます。
48	INPUT ROUTING スイッチ	INPUTに接続した外部ライン機器の音声信号が、DIRECT (MASTER) を選択するとマスターアウトから直接出力され、DECK C/Dを選択すると、DECK C/D (ソフトウェア) へ入力されます。
49	LINE 1/2 INPUT LEVEL 調整ノブ	INPUT LINE 1/2に入力されたそれぞれの音声信号のレベルを調整します。
50	LINE 1/2 INPUT LEVEL 端子	外部ライン機器の出力端子と接続し、音声信号を入力します。
51	MASTER OUT 端子 (UNBALANCED)	ソフトウェアから出力設定した音声信号を出力します。Φ6.3標準モノラルプラグのケーブルを接続し、出力機器 (アンプ、パワードスピーカー、PAミキサー等) に接続します。
52	MASTER OUT 端子 (BAL.)	ソフトウェアから出力設定した音声信号を出力します。XLR (キャノン) 端子 (オス: 2PIN HOT) のケーブルを接続し、出力機器 (アンプ、パワードスピーカー、PAミキサー等) に接続します。
53	電源アダプター接続端子	付属の専用アダプター (Vestax SDC-7: DC7.5V 1000mA) を接続します。
54	POWER スイッチ	電源のON/OFFスイッチです。
55	USB 端子 (Bタイプ)	お使いのコンピュータのUSB端子と接続します。※USB2.0ポートに接続してください。

セットアップ

A. 接続例



●ご使用前に左右の JOG ダイアルのタッチセンサーレベルを調整してください。

本体の電源を入れると、JOG プラッター下部の LED が点灯します。
本体手前左側にある TOUCH SENSOR ノブで調整します。(右に回すと感度が強くなり、左に回すと弱くなります)
プラッター (金属部) に手を触れると LED が赤色に点灯し、手を離すと LED が白色に点灯しますので、適度な状態に左右それぞれ調整してください。

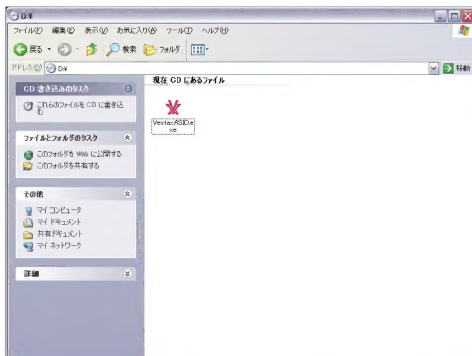
※左右の JOG の感度の値は必ずしも同じにはなりませんので、必ずそれぞれを調整してください。また、使用する環境によっても電気状態が変わることがありますので、ご使用前には必ず調整を行ってください。

B. ドライバーのインストール

※Windows の場合のみ、ドライバーのインストールが必要となります。

Windows XP をお使いのお客様は、別紙の補足説明書をご参照ください。

1. VCI-400をコンピュータに接続し、電源をONにします。
※P9「C. コンピュータとの接続」をご確認ください。
2. 付属のCD-ROM「Vestax ASIO Driver」をコンピュータに挿入し、CD-ROM内容の「VestaxASIO.exe」をダブルクリックします。



3. インストーラーが立ち上がるので、「Next」をクリックします。



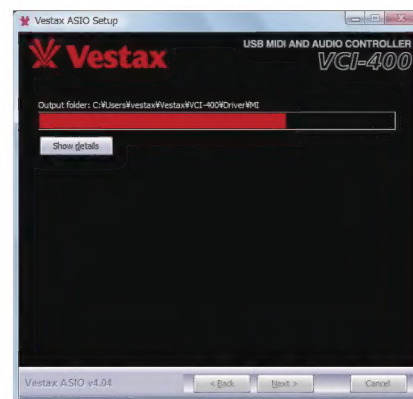
4. 使用許諾書の画面が表示されるので、確認後に「I Agree」をクリックします。



5. インストール先を指定する画面が表示されるので、特に指定が無ければ「Install」をクリックします。指定がある場合は、「Browse」ボタンをクリックしてダウンロード先を指定してください。



6. ドライバーのインストールが始まります。インストールには数分時間がかかる場合もありますのでお待ちください。



7. インストールの完了を知らせる画面が表示されたら「Finish」をクリックしてインストールを終了してください。



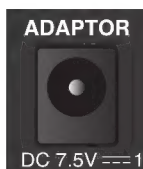
8. VCI-400を再起動（電源を一度OFFにし、もう一度ONにしてください）し、コンピュータとの認識を確認してください。
※P9「D. コンピュータとの認識を確認するには」をご確認ください。

C. コンピュータとの接続

●本製品をご使用の際は、必ず付属の専用アダプター (Vestax SDC-7) を接続してください。

※本製品は USB バスパワーでは駆動いたしませんのでご注意ください。

1. 付属の電源アダプターを本機に接続します。



2. 本機とコンピュータを USB ケーブルで接続します。



3. 本機リア面の電源スイッチを ON にすると、本機の POWER LED が点灯し電源が ON の状態になります。



〔ご注意〕

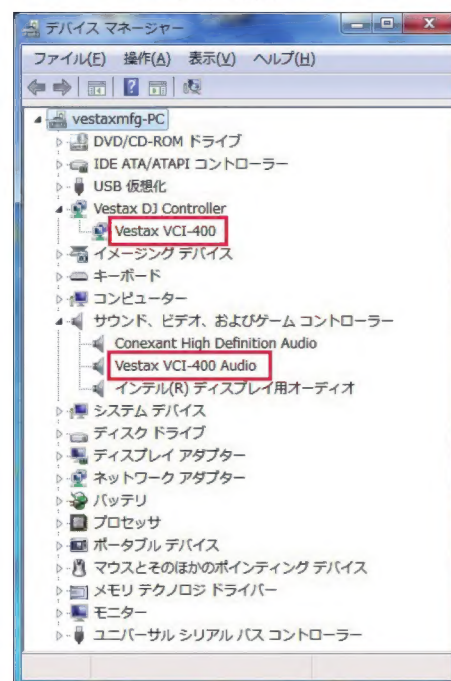
本機の電源を ON にし、コンピュータの認識を確認してからソフトウェアを起動してください。

D. コンピュータとの認識を確認するには

■ Windows Vista/7 の場合

「デバイスマネージャ」を開きます。
(「コントロールパネル」>「デバイスマネージャー」)

下記の図の通り、「Vestax DJ Controller / VCI-400」、
「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ / Vestax VCI-400 Audio」の2つのデバイスが表示されていることをご確認ください。



■ Macintosh の場合

「Finder」>「アプリケーション」>「ユーティリティ」
>「Audio MIDI 設定」
「MIDI 装置」のタブに VCI-400 が表示されるので、
アイコンをクリックしてプロパティを確認できます。

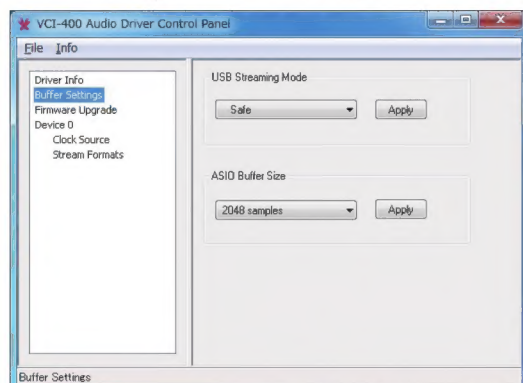
【ドライバーコントロールパネルの補足説明】

Vestax ASIO Driver のインストール後、コンピュータに自動的に「VCI-400 Control Panel」というドライバーのコントロールパネルが生成されます。

「スタート」>「プログラム」>「Vestax」>「VCI-400」>「VCI-400 Control Panel」

※タスクバーのアイコンからも起動できます。

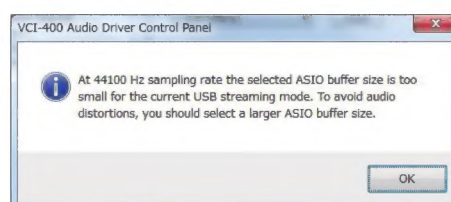
■ Buffer Settings についての注意事項



●USB Streaming Mode を変更する場合には、起動中のアプリケーションを一度終了させてください。

●ASIO Buffer Size を変更した際に、下記のメッセージが表示される場合があります。この場合、お使いのコンピュータの性能や、設定されている Sample Rate、USB Streaming Mode に対して数値が小さすぎるという注意になりますので、ASIO Buffer Size の数値を大きく設定するか、USB Streaming Mode を大きく設定してください。

※Minimum Latency < Low Latency < Standard < Relaxed < Safe < Extra Safe



故障かな？と思ったら

本体の調子がおかしいときは、修理に出される前に以下の点をもう一度ご確認ください。

それでも正常に動作しないときは、お買い上げの販売店、または弊社カスタマーサポート（cs@vestax.jp）へご相談ください。

症状	考えられる原因と対策
電源が入らない (POWER LEDが点灯しない)	<p>付属の電源アダプターが接続されているかご確認ください。（コンセントタップ等のスイッチがONになっていることもご確認ください。）</p> <p>本体リアの"POWER"スイッチが「ON」になっているかご確認ください。</p> <p>USBケーブルがきちんと接続されているかご確認ください。</p> <p>USBハブに接続している場合は、コンピュータ本体のUSBポート（USB2.0ポート）に接続してください。</p>
コンピュータに認識されない	<p>コンピュータのスペック（仕様）が推奨動作環境を満たしているかご確認ください。（本紙4ページ参照）</p> <p>別のUSBポートにUSBケーブルを接続してみてください。（コンピュータのUSBポートの箇所によって認識に差がある可能性があります。）</p> <p>USBハブに接続している場合は、コンピュータ本体のUSBポートに接続してください。</p> <p>USBケーブルを別のものに変えてみてください。（ケーブル不良の可能性があります。）</p> <p>本機の電源をONにしてからソフトウェアを起動してください。（起動順によってUSBの認識がうまくされないことがあります。）</p> <p>他に起動しているアプリケーション、無線LAN、ウイルスソフト、常時起動ソフト、Bluetoothの使用を停止してみてください。</p> <p>ウェブカメラ、ゲームコントローラー等、他のドライバーが妨げになっている場合があります。その場合は一度他のドライバーの使用を中止してみてください。</p> <p>レジストリを削除してください。（Windowsにて使用する場合、レジストリが蓄積されているとUSBデバイスを正常に認識できないことがあります。）</p> <p>付属のオーディオドライバーがインストールされているかご確認ください。</p>
JOGブラッターが正常に機能しない	JOGのセンサーボリューム（本体手前面"TOUCH SENSOR"ノブ）を適正位置に調整してください。（必ずしも左右のJOGが同じボリューム位置で適正になるとは限りません。）
DATE SEND LEDが光らない	本体リアの"POWER"スイッチが「ON」になっているかご確認ください。
ソフトウェアと同期しない	<p>ご使用のソフトウェアの設定をご確認ください。（オーディオ設定、MIDIマッピング）</p> <p>別のUSBポートにUSBケーブルを接続してみてください。（コンピュータのUSBポートの箇所によって認識に差がでる可能性があります。）</p> <p>コンピュータのスペック（仕様）が推奨動作環境を満たしているかご確認ください。（本紙4ページ参照）</p>
音が出ない	<p>各種ボリューム（インプットフェーダー、TRIM、MASTER）が上がっているかご確認ください。</p> <p>また、スピーカーなど周辺機器のボリュームもご確認ください。</p> <p>本体リアの"MASTER OUT"からアンプ、スピーカーなどへ正しく接続されているかご確認ください。</p> <p>付属のオーディオドライバーがインストールされているかご確認ください。</p>
ヘッドホンから音が聞こえない	<p>本体手前面の"HEADPHONE LEVEL"のボリュームが上がっているか、本体トップ面のモニターCUEボタン（ヘッドホンの画が描かれたボタン）がONになっているかをご確認ください。</p> <p>ソフトウェアのオーディオ設定をご確認ください。また、ソフトウェア内にモニターボリュームなどがある場合はそちらのLEVELが上がっているかご確認ください。</p>
ノイズが発生する	<p>ソフトウェア内のバッファサイズを変更することで改善されることがあります。</p> <p>付属のオーディオドライバーがインストールされているかご確認ください。（オーディオドライバーが正しくインストールされていない場合にノイズが発生することがあります。）</p> <p>コンピュータのスペック（仕様）が推奨動作環境を満たしているかご確認ください。（本紙4ページ参照）</p> <p>お使いのソフトウェア内でオーバーロードしていないかをご確認ください。（TRIM/GAINを調整してください。）</p>
付属のオーディオドライバーCDがインストールできない	<p>アプリケーションを複数起動している際はそれらを終了してお試しください。</p> <p>ウイルス検知ソフト等を使用している場合は、一時停止してください。</p> <p>コンピュータが、管理者権限にてログインされているかをご確認ください。</p> <p>どうしてもインストールがうまくいかない場合は、弊社サポートサイトよりファイルのダウンロードが可能です。（URL：help.vestax.co.jp）</p>
CF（クロスフェーダー）を左右にきいても音が鳴ったままになる	ご使用のソフトウェアの設定で、CF（クロスフェーダー）機能が無効になっていないかご確認ください。
CF（クロスフェーダー）を左右に動かすと音が急に変わる	本体手前にあるC.F. CURVE調整ノブを回して調整してください。

※1) 製品と一緒に使用するコンピュータが本書に記載する推奨動作環境を満たしていない場合は、いかなる動作の保証も致しかねますこと、あらかじめご了承ください。

※2) VCI-400 を使用する際はより安定した動作の為に以下の点をご確認ください。

- ・使用するソフトウェア以外のアプリケーションを終了する
- ・常時起動ソフトを終了する（ウイルスソフトなど）
- ・無線LANの使用を停止する
- ・ウェブカメラなど他のドライバーの使用を停止する

※3) 製品のサポート情報に関しては弊社サポートサイトの情報が常に最新となります。本書に記載されている項目以外で不明な点がございましたら、下記URLをご確認ください。

弊社サポートサイトURL：help.vestax.co.jp

主な仕様

アナログオーディオ

LINE 1/2 入力	ステレオ、RCA ピンコネクタ ×2 系統
入力インピーダンス	: 47k Ω アンバランス
規定入力レベル	: -10dBV (0.3V)
MIC 1/2 入力	COMBO コネクタ (XLR+ ϕ 6.3 フォン TRS 兼用) ×2 系統
入力インピーダンス	: 5k Ω バランス
規定入力レベル	: -50dBV (3mV) ~ -20dBV (160mV)
MASTER 1/2 出力	ステレオ、XLR タイプコネクタ (1.GND、2.Hot、3.Cold) バランス ×2、 および ϕ 6.3 フォンコネクタ、アンバランス ×2
負荷インピーダンス	: 10k Ω 以上
規定出力レベル	: 0dBV (1.0V)
最大出力レベル	: +10dBV (3.0V)、(LINE1/2、および MIC1/2 の Direct IN モード入力時) +5dBV (1.7V)、(PC ソフトによる 0dBFS レベル記録信号再生時)
HEADPHONES 出力	
定格インピーダンス	: 47 Ω
最大出力レベル	: 60mW + 60mW (47 Ω 負荷時)

デジタルオーディオ

AD/DA コンバータ	
ビットレート	: 24bit
サンプリング周波数	: 48kHz 以上
USB I/O	: USB 2.0 4 チャンネルオーディオ I/O、MIDI コントロール I/O B タイプコネクタ
USB Audio Class	: 2.0

総合性能

周波数特性	: 20Hz ~ 20kHz (\pm 0.5dB)
SN	: 70dB (A-WTD) 以上
THD	: 0.05%以下

その他

電源	: DC7.5V 1000mA (専用アダプター Vestax SDC-7)
消費電力	: 4W (AC100V ~ 230V)
外形寸法	: 457(W) x 313(D) x 41(H)mm (突起部除く) 457(W) x 328(D) x 61(H)mm (突起部含む)
質量	: 4.5kg

保証とアフターサービス

保証書 (別添付)

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げの日から 1 年です。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。

この期間は通産相の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談

●製品の使用の問合せ及びサポート

お問い合わせ: cs@vestax.jp
web: <http://www.vestax.jp>

●修理に関するご相談並びにご不明な点はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

異常のあるときは使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

(保証期間中であっても、内容により有償となる場合があります。)

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

ご相談の上修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。見積りが必要な場合はあらかじめお伝えください。

お買い上げの日

お買い上げ店名

電話 () -

CONGRATULATIONS!

READ BEFORE USE

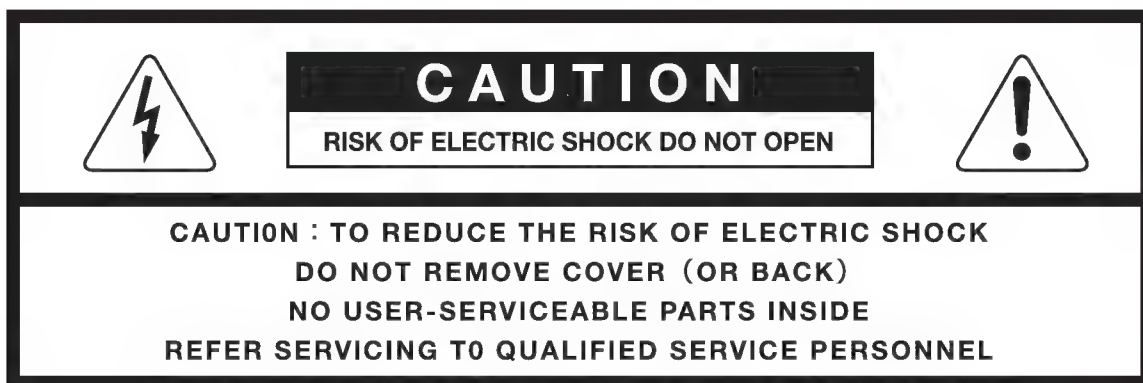
Thank you for purchasing the Vestax VCI-400.

Please read this user's manual before use to maximize the performance of the VCI-400.

TABLE OF CONTENTS

•CAUTION	12
•IMPORTANT SAFETY PRECAUTIONS	13
•INTRODUCING THE Vestax VCI-400	14
•MAIN FEATURES	14
•INCLUDED ITEMS	14
•MINIMUM SYSTEM REQUIREMENTS	14
•CONTROLS AND FEATURES	15
•SETTING UP THE VCI-400	17
•TROUBLE SHOOTING	20
•SPECIFICATIONS	21
•MIDI MAP	21

CAUTION



The lightning flash with arrowhead symbol, within an equilateral triangle, is intended to alert the user to the presence of uninsulated "dangerous voltage" within the product's enclosure that may be of sufficient magnitude to constitute a risk of electric shock to persons.



The exclamation point within an equilateral triangle is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

TO REDUCE THE RISK OF FIRE OR ELECTRIC SHOCK, DO NOT EXPOSE THIS APPLIANCE TO RAIN OR MOISTURE.

IMPORTANT SAFEGUARDS

READ BEFORE OPERATING EQUIPMENT

This product was designed and manufactured to meet strict quality and safety standards. There are, however, some installation and operation precautions which you should be particularly aware of.

1. Read instructions-All the safety and operating instructions should be read before the appliance is operated.
2. Retain instructions-The safety and operating instructions should be retained for future reference.
3. Heed Warnings-All warnings on the appliance and in the operating instructions should be adhered to.
4. Follow Instructions-All operating and use instructions should be followed.
5. Cleaning-Do not use liquid cleaners or aerosol cleaners. Use a damp cloth for cleaning.
6. Attachments-Do not use attachments not recommended by the product manufacturer as they may cause hazards.
7. Water and Moisture-Do not use this product near water-for example, near a bath tub, wash bowl, kitchen sink, or laundry tub, in a wet basement, or near a swimming pool, and the like.
8. Accessories-Do not place this product on an unstable cart, stand, tripod, or table. The product may fall, causing serious injury to a child or adult, and serious damage to the appliance. Use only with a cart, stand, tripod, bracket, or table recommended by the manufacturer, or sold with product. Any mounting of the appliance should follow the manufacturer's instructions, and should use a mounting accessory recommended by the manufacturer.
9. This product should never be placed near or over a radiator or heat register. This product should not be placed in a built-in installation such as a bookcase or rack unless proper ventilation is provided or the manufacturer's instructions have been adhered to.
10. Power sources-This product should be operated only from the type of power source indicated on the marking label. If you are not sure of the type of power supply to your home, consult your appliance dealer or local power company.
11. Lightning-For added protection of this product during a lightning storm, or when it is left unattended and unused for long periods of time, unplug it from the wall outlet. This will prevent damage to the product due to lightning and power-line surges.
12. Overloading-Do not overload wall outlets and extension cords as this can result in a risk of fire or electric shock.
13. Object and Liquid Entry-Never push objects of any kind into this product through openings as they may touch dangerous voltage points or short-out parts that could result in a fire or electric shock. Never spill liquid of any kind on the product.
14. Servicing-Do not attempt to service product yourself as opening or removing covers may expose you to dangerous voltage or other hazards. Refer all servicing to qualified personnel.

INTRODUCING THE Vestax VCI-400

Vestax has been playing a role in the evolution of DJ equipment for many years. When we launched the world's first professional DJ MIDI controller VCI-100 in 2006, it changed the standards of Djing and created a new style of performance. DJs now had access to multiple digital music files with the touch of their fingers tips and they also had gained the ability to redesign how their hardware worked with DJ software. The only limit was their imagination. This was the birth of controllerism. This new style developed rapidly and MIDI controllers quickly became a standard DJ instrument along side turntables, analog mixers and CD players. As new features and advanced functions were added to DJ software, new MIDI controllers from many manufacturers kept entering the market. Each controller focused deeply on the integrity with specific software and while they improved in this factor, they started to lack versatility with other DJ software. The design concept of the VCI-400 is creativity and versatility. We wanted to give professional DJs an instrument that perfectly adapts to their style of performance and seamlessly works with any DJ software. The VCI-400 is a highly versatile general MIDI controller. Whatever software you use, the VCI-400 will have the best solution for you.

MAIN FEATURES

- 4 Channel controller
- Multi-mode transport Pads
- Input faders with built-in LED meters
- Neutral silk design for free mapping
- 4 large aluminum filter knobs
- Hi pulse resolution jogwheels with Torque control
- High performance Audio Interface
- 2 Mic inputs with direct out routing switch
- 2 Stereo inputs for Live-in mode with direct out routing switch
- Balanced XLR and 1/4 inch Phone Jack Master out

INCLUDED ITEMS

- USER Guide
- Owner's Manual
- USB Cable
- Power Adaptor (Vestax SDC-7)
- Audio driver installer disk
- Serato DJ intro installer download ticket
- Virtual DJ LE installer disk
- Blank overlays for handwriting functions names
- Bundled software functions layout sheet

MINIMUM SYSTEM REQUIREMENTS

[Windows]

- OS :Windows 7(SP1 32bit/64bit)
Vista(SP1 32bit/64bit)
XP(SP3 32bit only)
- CPU :Intel Core Duo or more
- RAM :2.0GB or more
- USB2.0 port
- CD-ROM DRIVE

[Macintosh]

- OS :Mac OS X 10.6/10.7
- CPU :Intel Core Duo or more
- RAM :2.0GB or more
- USB2.0 port
- CD-ROM DRIVE

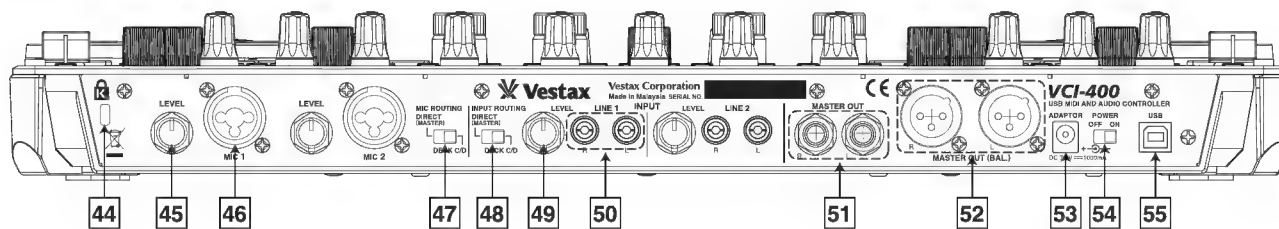
※The requirements above do not apply to the bundled software.

※VCI-400 does not support Intel Celeron, ATOM, and AMD processors.

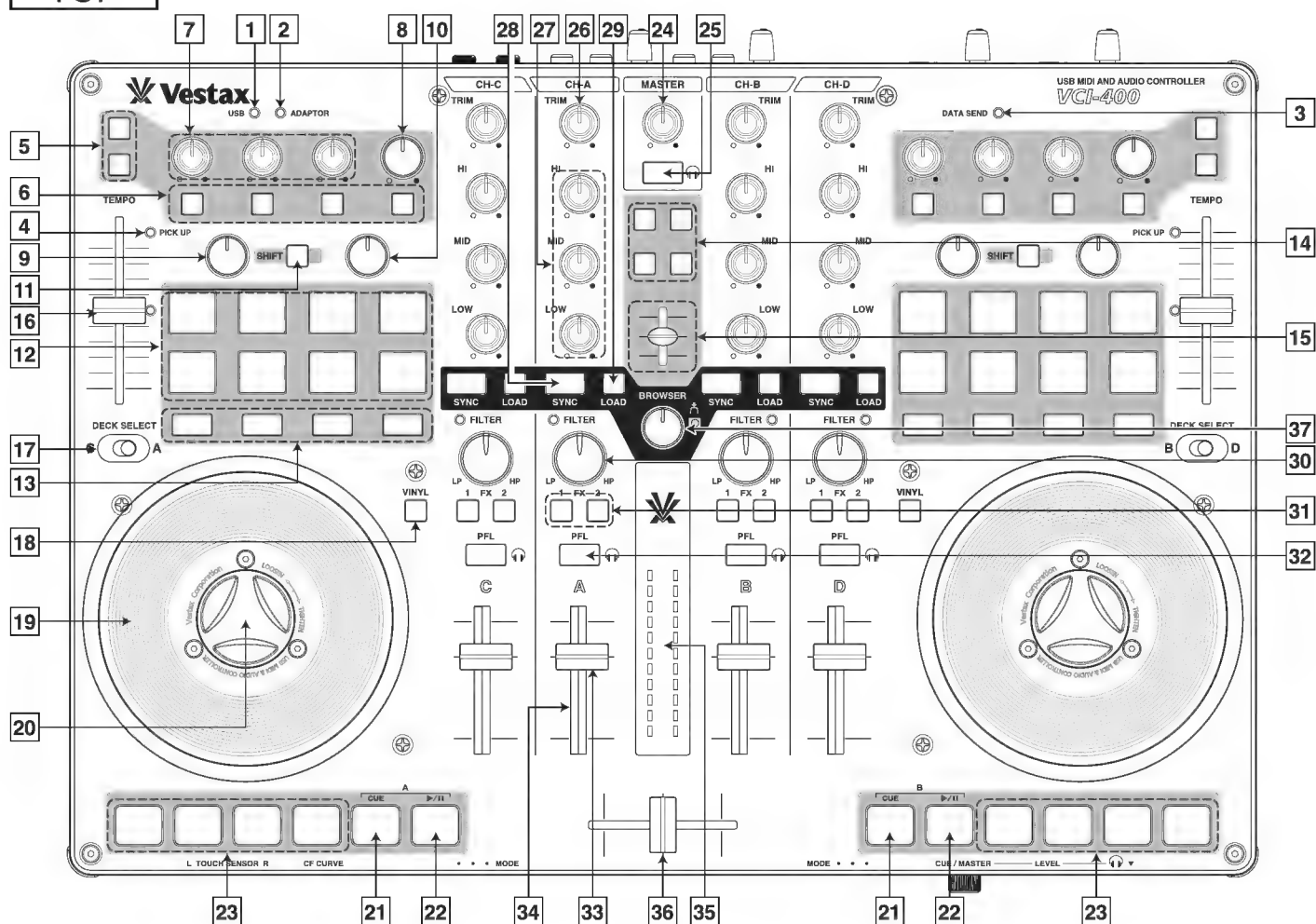
Please note above are the minimum requirements and do not guarantee operation with all computers and devices. For best performance we recommend purchasing a higher spec computer.

CONTROLS AND FEATURES

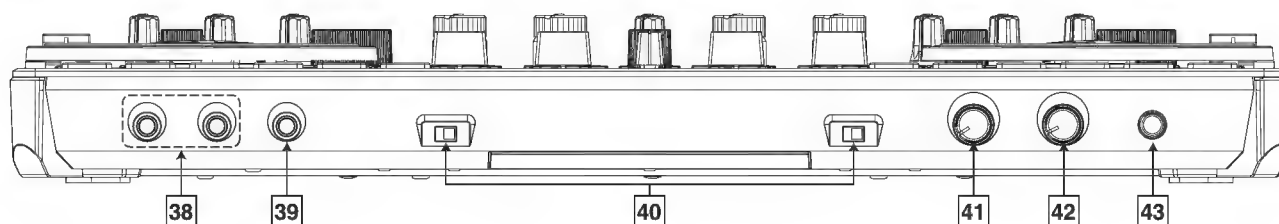
REAR



TOP



FRONT



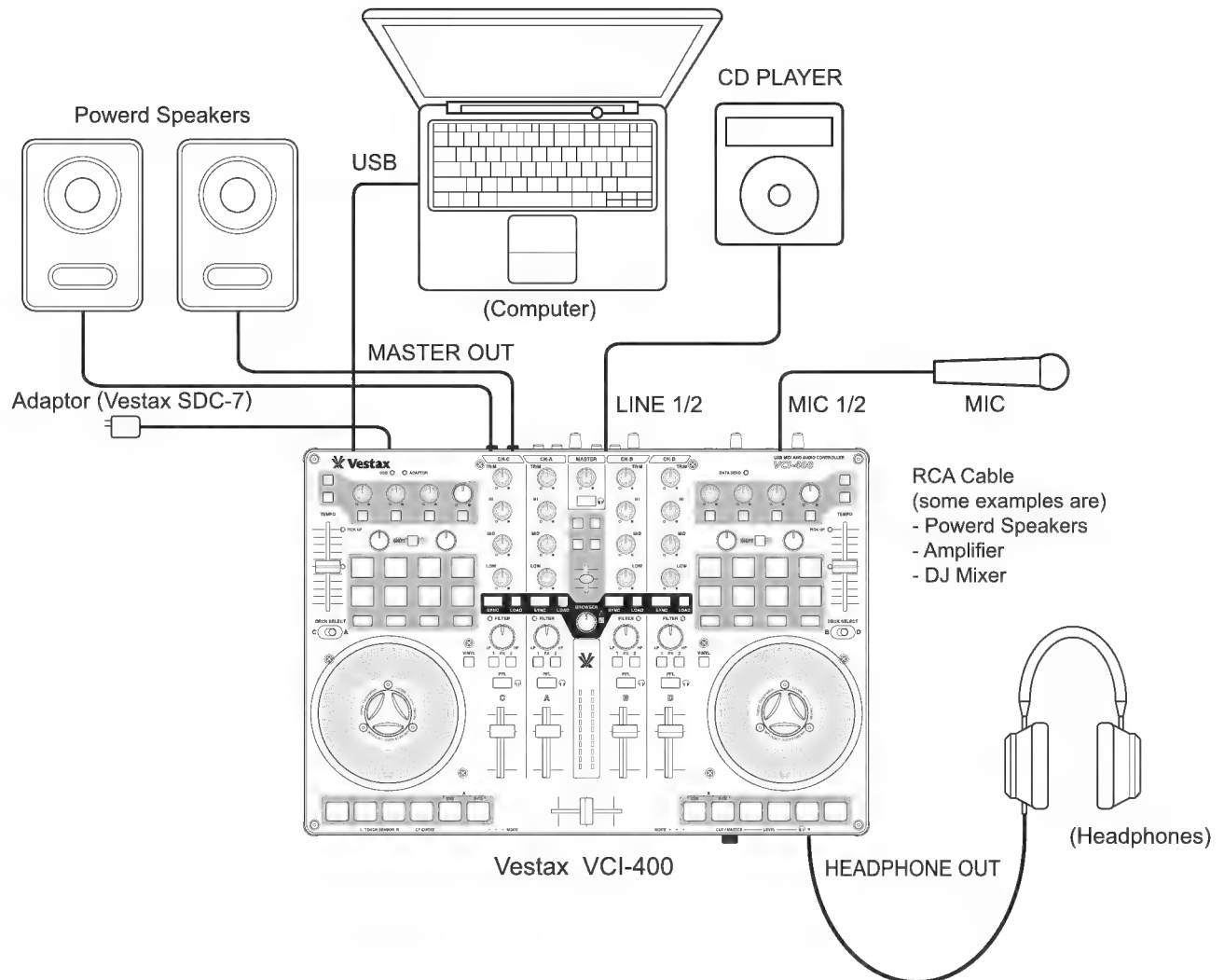
Please visit www.vestax.com for control assign information of Serato DJ Intro, Virtual DJ LE and other applications

*The top panel functions listed below are only examples. The actual assignment with an application can be different.
(Excluding USB LED, ADAPTOR LED/ DATA SEND LED and PICK UP LED)

No.	Control Name	Function / Assign examples
1	USB LED	The USB LED indicates USB connection with your computer. (The LED will not turn on if the power adaptor is not connected)
2	ADAPTOR LED	The ADAPTOR LED indicates the power status. The LED turns on when the power adaptor is connected and the power switch is set to ON.
3	DATA SEND LED	The DATA SEND LED indicates the MIDI data transmission from each control of the VCI-400.
4	PICK UP LED	The PICK UP LED turns on when there is a difference between pitch fader position when switching decks. (DECK A/C, DECK B/D) The LED will turn off when the TEMPO fader is moved and the difference is resolved (This is not related to the software)
5	BUTTON A	FX select
6	BUTTON B	FX ON/OFF
7	VOLUME KNOB	FX parameter control
8	ENCODER A	FX beat time select. This encoder also functions as a button. (ex. Parameter ON/OFF)
9	ENCODER B	AUTO LOOP beat time select. This encoder also functions as a button. (ex. Parameter ON/OFF)
10	ENCODER C	AUTO LOOP beat time select. This encoder also functions as a button. (ex. Parameter ON/OFF)
11	SHIFT BUTTON	All buttons, faders and knobs located on the top panel can have sub functions when pushed together with SHIFT. (Many applications will not have SHIFT functions as default. How parameters are assigned is up to you!)
12	BUTTON C (Decks main pads)	Triggers CUE points & Loops
13	BUTTON D (Decks additional pads)	Extra control section
14	BUTTON E (Center pads)	Extra control section
15	MINI FADER	Extra control section
16	TEMPO (PITCH) FADER	Adjusts the tempo of each deck.
17	DECK SELECT SWITCH	Selects the deck you want to control. You can switch between CH-A/CH-C and CH-B/CH-D. The controls of TEMPO/VINYL/JOG wheel/Encoder B/Encoder C/Button C/Button D change when decks are switched. Each deck has a different LED color. CH-A/B is red, CH-C/D is yellow.
18	VINYL BUTTON	Switches the function mode of the JOG wheel. OFF: pitch bend mode ON(LED ON): Scratch mode
19	JOG WHEEL	The touch sensitive JOG wheel is commonly used to scratch, backspin and cue a track. The JOG wheel functions as pitch bend when touching the sides.
20	JOG TORQUE ADJUSTMENT	You can adjust the JOG wheel's rotation torque (the heaviness) to your preference by twisting the center plate. The torque becomes lighter twisting the plate anti-clockwise and heavier clockwise.
21	TRANSPORT BUTTON L5/R1 (CUE)	Sets CUE points
22	TRANSPORT BUTTON L6/R2 (PLAY/PAUSE)	PLAY/PAUSE of a loaded track
23	TRANSPORT BUTTON L1~4/R3~6	CUE, HOT CUE, PLAY for CH-C & CH-D
24	MASTER LEVEL	Adjusts the master output level of the software
25	MASTER PFL	Instant PFL selection to monitor MASTER OUT through your headphones
26	TRIM	Adjusts the input sound volume of the corresponding channel
27	EQ	3 band frequency equalizer (HI / MID / LOW). This can also function as an isolator depending on your software settings.
28	SYNC	ON/OFF for SYNC function (SYNC: Automatically synchronizes the BPM of a selected track to the BPM of the master deck)
29	LOAD	Loads tracks to each channel
30	FILTER	Filter effect control. Functions as Low Pass Filter when turned anti-clockwise, High Pass Filter when turned clockwise.
31	FX INSERT	Assigns an FX to each channel
32	PFL	Monitor ON/OFF. Turn PFL ON when you want to monitor the corresponding channel through your headphones
33	INPUT FADER	Adjusts the sound volume of each channel/deck
34	INPUT LEVEL METER	Input level indication. Deck A/B is indicated in red, C/D in yellow.
35	OUTPUT LEVEL METER	Output level indication
36	CROSSFADER	Crossfades the output sound between two selected decks. (A/B & C/D)
37	BROWSER ENCODER	Selects songs from the applications song list. This encoder also functions as a button which can be assigned to switch song lists or to zoom in.
38	TOUCH SENSOR LEVEL	Each JOG wheels sensitivity can be adjusted to your preference. The sensitivity becomes weak when turned Anti-clockwise and stronger when turned clockwise.
39	CF CURVE ADJUSTMENT	You can adjust how the crossfader blends between decks, Turn it around to find your point of preference.
40	TRACK PAD MODE SELECT	Selects the function of the TRACK PADs from 3 modes bank. Different MIDI messages can be assigned in each mode which means you can assign different parameters and control them from the same track pad by switching modes. MODE 1: L5/L6/R1/R2 = Red LED, L1~4/R3~6= Yellow LED. MODE 2: Green LED (All pads). MODE 3: NO LED (All pads)
41	CUE MIX ADJUSTMENT	Control knob to adjust the headphone monitor mix balance between master output and monitor output. You can push the knob in so it doesn't get in your way.
42	HEADPHONE OUTPUT LEVEL	Control knob to adjust the headphone volume. You can push the knob in so it doesn't get in your way.
43	HEADPHONE OUTPUT	Headphone connection. Connect your headphones to this socket
44	KENSINGTON LOCK	You can protect your VCI-400 from theft by attaching a Kensington lock to this slot
45	MIC 1/2 LEVEL	Control knob to adjust the input level of MIC 1/2
46	MIC 1/2 INPUT	XLR and PHONE sockets for connection with microphones
47	MIC ROUTING	Selects the input channel of MIC 1/2. DIRECT(MASTER) sends the signal directly to master out (THRU). DECK C/D sends the signal to the software via USB to be assigned to deck C&D.
48	INPUT ROUTING	Selects the input channel of devices connected to LINE 1/2. DIRECT(MASTER) sends the signal directly to master out. DECK C/D sends the signal to the software to be assigned to deck C&D.
49	INPUT LINE 1/2 LEVEL	Control knob to adjust the input signal level of devices connected to INPUT LINE 1/2.
50	INPUT LINE 1/2	Input sockets for external devices such like turntables, CD players, portable mp3 player, etc.
51	MASTER OUT (PHONE - UNBALANCED)	Master output of the VCI-400. Connect these sockets to an amplification system with unbalanced inputs. (Powered speakers, mixer, stereo, etc.)
52	MASTER OUT (XLR - BALANCED)	Master output of the VCI-400. Connect these sockets to an amplification system with balanced inputs. (Powered speakers, mixer, stereo, etc.)
53	POWER ADAPTOR	Connect the included SDC-7 (DC7.5V 1000mA) power adaptor to this socket
54	POWER ON/OFF	Set this switch to ON to power the VCI-400
55	USB	USB connection. Connect your computer to this socket with a USB cable.

SETTING UP THE VCI-400

A. HARDWARE SETUP EXAMPLE



- Make sure to adjust the touch sensitivity of each JOG wheel before using the VCI-400

The two rotary knobs located on the left side of the front panel control the touch sensitivity of each JOG wheel. The left rotary knob controls the left JOG wheel and the right knob controls the right JOG wheel. Turn anti-clockwise to increase and turn clockwise to decrease the touch sensitivity.

The JOG wheels have an LED that lights up when the VCI-400 is powered. The LED is blue on standby (when you're not touching the plate) and turns red when you touch the plate. If the LED is red when you are not touching the plate (this means the level is too high), adjust the sensitivity level to where the LED turns blue.

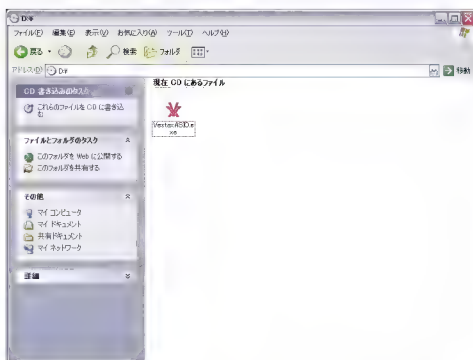
※ Make sure to adjust each JOG wheel separately. The sensitivity can change under different electrical environments. It is recommended to readjust the sensitivity when changing power sockets or when using the VCI-400 in a new environment.

B. DRIVER INSTALLATION

(FOR WINDOWS ONLY. Macintosh computers do not require driver installation)

The following contents are only for Windows Vista and 7. If your computer is Windows XP, please refer to the supplementary explanation sheet.

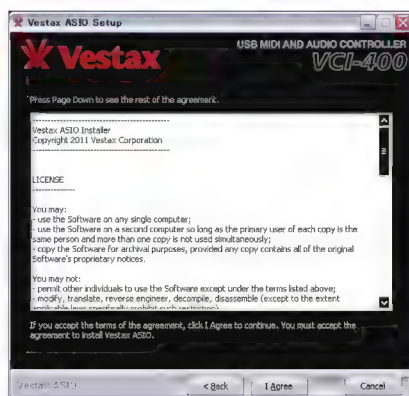
1. Connect the VCI-400 to the computer and turn ON the power switch.
(Please refer to "C.CONNECTING THE VCI-400 TO A COMPUTER".)
2. Insert the included Vestax ASIO Driver CD-ROM to your computer. Double click VestaxASIO.exe to start the installation.



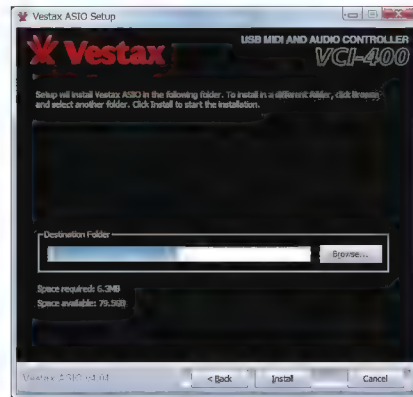
3. Click Next



4. The license agreement page will appear, click "I Agree"



5. The ASIO driver will be installed to a default location on your computer. Click Next (Click "Browse" if you want to change the location).



6. Driver installation in process. (Installation may take some time.)



7. Once installation has completed, click "Finish"



8. Reboot the VCI-400 and check recognition by the computer.
(Please refer to "D.HOW TO CHECK DEVICE RECOGNITION ON YOUR COMPUTER".)

C. CONNECTING THE VCI-400 TO A COMPUTER

● **Make sure to connect the included power adaptor (Vestax SDC-7) when using the VCI-400.**

※ **The VCI-400 does not operate with only USB bus power.**

1. Connect the power adaptor to the power socket located on the rear panel of the VCI-400.



2. Connect the VCI-400 to your computer with a USB cable.



3. Set the power switch of the VCI-400 to ON. The power LED on the top panel will light up and indicate that the VCI-400 is powered.



※ 1) Make sure to power the VCI-400 on before starting the software.

D. HOW TO CHECK DEVICE RECOGNITION ON YOUR COMPUTER

■ Windows Vista/7

-Go to Control Panel > Device Manager
Check whether the following devices recognised.

-Sound, video and game controllers / Vestax VCI-400 Audio

-Vestax DJ Controller / VCI-400



If your computer is Windows XP, please refer to The supplementary explanation sheet.

■ Macintosh

Open Finder. Go to 「Applications」 > 「Utilities」 > 「Audio MIDI setup」

The VCI-400 will appear in the device list. Click the VCI-400 icon to see its status.

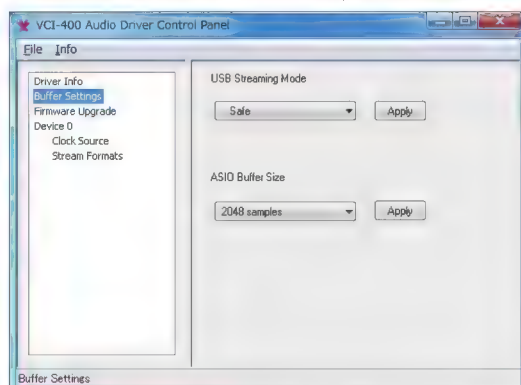
【Supplemental information of the VCI-400 ASIO driver control panel】

The Vestax ASIO driver will automatically create a driver control panel for the VCI-400 in your computer when installation is completed.

"Start" > "Programs" > "Vestax" > "VCI-400" > "VCI-400 Control Panel"

※ The VCI-400 control panel can also be launched from your Windows task bar.

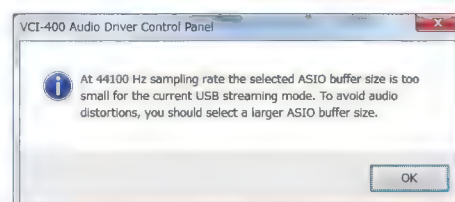
■ Precautions for Buffer Settings



● Quit all applications when changing the USB Streaming Mode

● The message below may appear when changing the ASIO Buffer Size. This means the buffer size is set too small for the sample rate, USB streaming mode and your computers specifications. Select a larger ASIO Buffer Size or larger USB streaming mode to avoid distortions.

※ Minimum Latency < Low Latency < Standard < Relaxed < Safe < Extra Safe



TROUBLE SHOOTING

Problem	Possible solutions
The power does not turn ON	<p>Check the connection of the bundled power adaptor. (If you are using an extension cable, make sure it's connected to the power socket)</p> <p>Check if the power switch is turned ON</p> <p>Check if the USB cable is connected correctly</p> <p>If you are using a USB hub, try connecting directly to your computer</p>
My computer doesn't recognize my controller	<p>Check if your computer fulfills the minimum system requirement</p> <p>Connect the USB cable to another USB port. (Certain USB ports may have connection errors)</p> <p>If you are using a USB hub, try connecting directly to your computer. Also try connecting to all USB ports.</p> <p>Try changing the USB cable. Using a faulty USB cable can cause communication errors.</p> <p>Start the software after connecting the VCI-400 and turning the power ON. (Orders of starting the software can affect USB recognition)</p> <p>Quit all other running applications including anti-virus software and resident software. Also turn off WiFi and Bluetooth connection.</p> <p>Drivers of web cameras, game controllers and other devices can affect your computer recognizing the VCI-400. Stop or delete such drivers</p> <p>Clean up your MIDI driver registry. This can be tricky and we strongly recommend referring to the Microsoft support page before editing or deleting anything.</p> <p>Check if the bundled audio driver is installed to your computer (Windows only. Macintosh computers do not require driver installation)</p>
The JOG wheels do not operate	<p>The sensor settings can possibly be too high. Adjust the sensor knobs located on the front panel of the VCI-400. (The adjustment point can differ between the left and right JOG wheel)</p>
The DATA SEND LED does not turn on	<p>The power may not be turned on. Check if the power switch is set to ON.</p> <p>The VCI-400 may not be sending MIDI signals correctly. Please contact Vestax customer support.</p>
My controller does not sync with the software	<p>Check the MIDI setup and Audio setup of the software</p> <p>Try all USB ports on your computer. Some computers may have USB ports with different connection status.</p> <p>The VCI-400 may fail to sync with your computer if it does not fulfill the minimum system requirement. Please check if your computer fulfills the minimum system requirement of the VCI-400 and the software.</p>
There's no sound	<p>Check if all volume controls are turned up. (Input faders, TRIM, MASTER)</p> <p>Also check the volume settings of your stereo and speakers</p> <p>Check if MASTER OUT is connected to your stereo or speakers</p> <p>Check if the bundled audio driver is installed to your computer (Windows only. Macintosh computers do not require driver installation)</p>
I can't hear anything from my headphones	<p>Check if the HEADPHONE LEVEL knob located on the front panel is turned up. Also check if the monitor cue buttons (buttons with headphone marks above each input fader) on the top panel are selected.</p> <p>Check the audio setting of the software. If the software has monitor control, see if the level is turned up.</p>
There's a noise in the sound	<p>Changing the software buffer size can improve sound quality.</p> <p>Check if the included audio driver for VCI-400 is installed. (Noises can be caused if the audio driver is not installed correctly)</p> <p>Check if your computer fulfills the minimum system requirement of the VCI-400 and software. Noises can be caused due to poor computer performance.</p> <p>Check if the virtual audio output of your software is not overloaded. If so, decrease TRIM and Master out from the controller.</p>
I can't install the included audio driver	<p>Installation may fail when other applications are running. Please close all running applications</p> <p>If you have an anti virus software installed to your computer, turn it off during the installation.</p> <p>Check if you're logged in as Administrator.</p>
The crossfader doesn't cut	<p>The crossfader function can be disabled. Please check the software setup.</p>
The sound change is too sudden when moving the crossfader	<p>Adjusting the C.F. CURVE knob located on the front panel will change the sound transition curve of the crossfader.</p>

※1) The VCI-400 does not support computers that do not meet required minimum system specifications.

※2) Here's a few tips to enable stable operation with your computer and the VCI-400

- Quit all other applications
- Quit all resident software (such like virus busters)
- Turn WiFi off
- Stop drivers of other devices

※3) If you are experiencing any problems not mentioned above, visit help.vestax.co.jp/en/ for latest support information.

SPECIFICATIONS

Analog audio

LINE INPUT 1/2	Stereo, RCA connector x2
Input impedance	: 50K ohms unbalanced
Nominal input level	: -10dBV (0.3V)
MIC INPUT 1/2	COMBO connectors (XLR +1/4"Phones TRS combination) x2
Input impedance	: 5kΩ Balanced
Nominal input level	: -50dBV (3mV) -- -20dBV (160mV)
MASTER OUTPUT 1/2	Stereo, XLR type connector (1.GND,2.Hot,3.Cold) Balanced x2, 1/4 inch Phone connector x2
Load impedance	: 10k ohms or more
Nominal output level	: 0dBV (1.0V)
Maximum output level	: +10dBV (3.0V), (at LINE IN 1/2, MIC IN 1/2 in "Direct" mode) +5dBV (1.7V), (on playback of 1kHz, 0dB normalised signal.)

HEADPHONES OUTPUT

Load impedance	: 47ohms
Nominal output level	: 60mW +60mW (at 47ohms loaded)

Digital audio

AD/DA converter	
Bit depth	: 24bit
Sampling frequency	: 48kHz Min.
USB I/O	: USB 2.0 4channel audio I/O, MIDI control I/O Btype connector (Female)
USB Audio Class	: 2.0

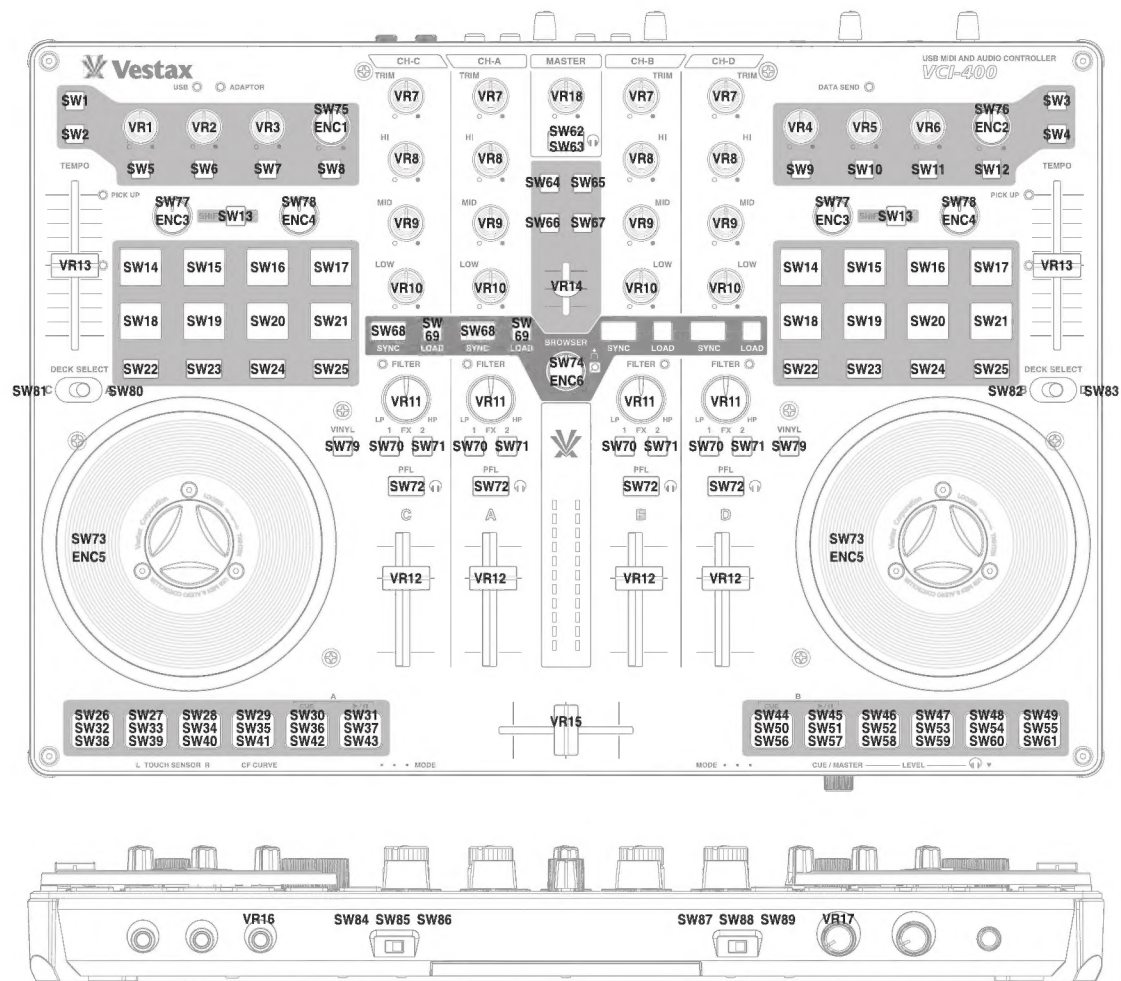
Overall Performance

Frequency response	: 20Hz to 20kHz (+0/-0.5dB)
SN	: 70dB (A -WTD) or better
THD	: less then 0.05%

Other

Power supply	: 7.5VDC (Vestax SDC-7 AC/DC adapter)
Power consumption	: 4W (100V – 230VAC)
Dimensions	: 457(W) x 313(D) x 41(H)mm (without knobs) 457(W) x 328(D) x 61(H)mm (including knobs)
Weight	: 4.5kg

MIDI MAP



MIDI MAP

SWITCH													
Control	Note Number	Note Name	MIDI Channel				Control	Note Number	Note Name	MIDI Channel			
			CH-A	CH-B	CH-C	CH-D				CH-A	CH-B	CH-C	CH-D
SW1 (FX Type Up / Left)	8	G# -1	Ch 13				SW46 (Track Pad R3) / Mode 1	27	D# 1	Ch 6			
SW2 (FX Type Down / Left)	9	A -1	Ch 13				SW47 (Track Pad R4) / Mode 1	28	E 1	Ch 6			
SW3 (FX Type Up / Left)	8	G# -1	Ch 14				SW48 (Track Pad R5) / Mode 1	29	F 1	Ch 6			
SW4 (FX Type Down / Left)	9	A -1	Ch 14				SW49 (Track Pad R6) / Mode 1	30	F# 1	Ch 6			
SW5 (FX Button 1 / Left)	1	C# -1	Ch 13				SW50 (Track Pad R1) / Mode 2	27	D# 1	Ch 4			
SW6 (FX Button 2 / Left)	2	D -1	Ch 13				SW51 (Track Pad R2) / Mode 2	28	E 1	Ch 4			
SW7 (FX Button 3 / Left)	3	D# -1	Ch 13				SW52 (Track Pad R3) / Mode 2	31	G 1	Ch 6			
SW8 (FX Button 4 / Left)	4	E -1	Ch 13				SW53 (Track Pad R4) / Mode 2	32	G# 1	Ch 6			
SW9 (FX Button 1 / Right)	1	C# -1	Ch 14				SW54 (Track Pad R5) / Mode 2	33	A 1	Ch 6			
SW10 (FX Button 2 / Right)	2	D -1	Ch 14				SW55 (Track Pad R6) / Mode 2	34	A# 1	Ch 6			
SW11 (FX Button 3 / Right)	3	D# -1	Ch 14				SW56 (Track Pad R1) / Mode 3	29	F 1	Ch 4			
SW12 (FX Button 4 / Right)	4	E -1	Ch 14				SW57 (Track Pad R2) / Mode 3	30	F# 1	Ch 4			
SW13 (Shift / Left, Right)	1	C# -1	Ch 1				SW58 (Track Pad R3) / Mode 3	35	B 1	Ch 6			
SW14 (Cue 1)	7	G -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW59 (Track Pad R4) / Mode 3	36	C 2	Ch 6			
SW15 (Cue 2)	8	G# -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW60 (Track Pad R5) / Mode 3	37	C# 2	Ch 6			
SW16 (Cue 3)	9	A -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW61 (Track Pad R6) / Mode 3	38	D 2	Ch 6			
SW17 (Cue 4)	10	A# -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW62 (Master PFL) / first push	106	A# 7	Ch15			
SW18 (Cue 5)	11	B -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW63 (Master PFL) / second push	105	A 7	Ch15			
SW19 (Cue 6)	12	C 0	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW64 (F1)	107	B 7	Ch15			
SW20 (Cue 7)	13	C# 0	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW65 (F2)	108	C 8	Ch15			
SW21 (Cue 8)	14	D 0	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW66 (F3)	109	C# 8	Ch15			
SW22 (Mode 1)	21	A 0	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW67 (F4)	110	D 8	Ch15			
SW23 (Mode 2)	22	A# 0	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW68 (SYNC)	1	C# -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
SW24 (Mode 3)	23	B 0	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW69 (LOAD)	2	D -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
SW25 (Mode 4)	24	C 1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW70 (FX Insert 1)	3	D# -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
SW26 (Track Pad L1) / Mode 1	27	D# 1	Ch 5				SW71 (FX Insert 2)	4	E -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
SW27 (Track Pad L2) / Mode 1	28	E 1	Ch 5				SW72 (PFL)	5	F -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
SW28 (Track Pad L3) / Mode 1	29	F 1	Ch 5				SW73 (Platter Touch)	39	D# 2	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
SW29 (Track Pad L4) / Mode 1	30	F# 1	Ch 5				SW74 (Browser Push)	113	F 8	Ch15			
SW30 (Track Pad L5) / Mode 1	25	C# 1	Ch 3				SW75 (FX ENC Push / Left)	7	G -1	Ch13			
SW31 (Track Pad L6) / Mode 1	26	D 1	Ch 3				SW76 (FX ENC Push / Right)	7	G -1	Ch14			
SW32 (Track Pad L1) / Mode 2	31	G 1	Ch 5				SW77 (ENC 3 Push)	17	F 0	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
SW33 (Track Pad L2) / Mode 2	32	G# 1	Ch 5				SW78 (ENC 4 Push)	20	G# 0	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
SW34 (Track Pad L3) / Mode 2	33	A 1	Ch 5				SW79 (VINYL)	6	F# -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
SW35 (Track Pad L4) / Mode 2	34	A# 1	Ch 5				SW80 (DECK SELECT-A)	34	A# 1	Ch 3			
SW36 (Track Pad L5) / Mode 2	27	D# 1	Ch 3				SW81 (DECK SELECT-C)	35	B 1	Ch 3			
SW37 (Track Pad L6) / Mode 2	28	E 1	Ch 3				SW82 (DECK SELECT-B)	34	A# 1	Ch 4			
SW38 (Track Pad L1) / Mode 3	35	B 1	Ch 5				SW83 (DECK SELECT-D)	35	B 1	Ch 4			
SW39 (Track Pad L2) / Mode 3	36	C 2	Ch 5				SW84 (Left side / MODE Left)	31	G 1	Ch 3			
SW40 (Track Pad L3) / Mode 3	37	C# 2	Ch 5				SW85 (Left side / MODE Center)	32	G# 1	Ch 3			
SW41 (Track Pad L4) / Mode 3	38	D 2	Ch 5				SW86 (Left side / MODE Right)	33	A 1	Ch 3			
SW42 (Track Pad L5) / Mode 3	29	F 1	Ch 3				SW87 (Right side / MODE Left)	31	G 1	Ch 4			
SW43 (Track Pad L6) / Mode 3	30	F# 1	Ch 3				SW88 (Right side / MODE Center)	32	G# 1	Ch 4			
SW44 (Track Pad R1) / Mode 1	25	C# 1	Ch 4				SW89 (Right side / MODE Right)	33	A 1	Ch 4			
SW45 (Track Pad R2) / Mode 1	26	D 1	Ch 4										
VOLUME													
VR1 (FX Knob 1 / Left)	CC1		Ch13				VR10 (LOW)	CC15		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
VR2 (FX Knob 2 / Left)	CC2		Ch13				VR11 (FILTER)	CC16		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
VR3 (FX Knob 3 / Left)	CC3		Ch13				VR12 (Input Fader)	CC17		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
VR4 (FX Knob 1 / Right)	CC1		Ch14				VR13 (Pitch Fader)	CC18		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
VR5 (FX Knob 2 / Right)	CC2		Ch14				VR14 (F5 Volume)	CC39		Ch15			
VR6 (FX Knob 3 / Right)	CC3		Ch14				VR15 (Cross Fader)	CC20		Ch1			
VR7 (TRIM)	CC12		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	VR16 (CF CURVE)	CC41		Ch15			
VR8 (HI)	CC13		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	VR17 (CUE / MASTER)	CC42		Ch15			
VR9 (MID)	CC14		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	VR18 (MASTER)	CC43		Ch15			

MIDI MAP

ENCODER																
ENC1 (FX ENC / Left)	CC4		Ch13				ENC4				CC6		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
ENC2 (FX ENC / Right)	CC4		Ch14				ENC5 (BROWSER)				CC40		Ch15			
ENC3	CC5		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	ENC6 (Platter Position)				CC19		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6
LED (RECEIVE)																
SW1 LED	8	G# -1	Ch 13				SW27 LED/ Mode 1				28	E 1	Ch 5			
SW2 LED	9	A -1	Ch 13				SW28 LED / Mode 1				29	F 1	Ch 5			
SW3 LED	8	G# -1	Ch 14				SW29 LED / Mode 1				30	F# 1	Ch 5			
SW4 LED	9	A -1	Ch 14				SW30 LED / Mode 1 (Cue)				25	C# 1	Ch 3			
SW5 LED	1	C# -1	Ch 13				SW31 LED / Mode 1 (Play)				26	D 1	Ch 3			
SW6 LED	2	D -1	Ch 13				SW32 LED / Mode 2				31	G 1	Ch 5			
SW7 LED	3	D# -1	Ch 13				SW33 LED / Mode 2				32	G# 1	Ch 5			
SW8 LED	4	E -1	Ch 13				SW34 LED / Mode 2				33	A 1	Ch 5			
SW9 LED	1	C# -1	Ch 14				SW35 LED / Mode 2				34	A# 1	Ch 5			
SW10 LED	2	D -1	Ch 14				SW36 LED / Mode 2 (Cue)				27	D# 1	Ch 3			
SW11 LED	3	D# -1	Ch 14				SW37 LED / Mode 2 (Play)				28	E 1	Ch 3			
SW12 LED	4	E -1	Ch 14				SW38 LED / Mode 3				35	B 1	Ch 5			
SW14 LED / YELLOW ON-DIM	7	G -1	Ch 3	Ch 4			SW39 LED / Mode 3				36	C 2	Ch 5			
SW14 LED / RED ON-DIM	7	G -1			Ch 5	Ch 6	SW40 LED / Mode 3				37	C# 2	Ch 5			
SW15 LED / YELLOW ON-DIM	8	G# -1	Ch 3	Ch 4			SW41 LED / Mode 3				38	D 2	Ch 5			
SW15 LED / RED ON-DIM	8	G# -1			Ch 5	Ch 6	SW42 LED / Mode 3 (Cue)				29	F 1	Ch 3			
SW16 LED / YELLOW ON-DIM	9	A -1	Ch 3	Ch 4			SW43 LED / Mode 3 (Play)				30	F# 1	Ch 3			
SW16 LED / RED ON-DIM	9	A -1			Ch 5	Ch 6	SW44 LED / Mode 1 (Cue)				25	C# 1	Ch 4			
SW17 LED / YELLOW ON-DIM	10	A# -1	Ch 3	Ch 4			SW45 LED / Mode 1 (Play)				26	D 1	Ch 4			
SW17 LED / RED ON-DIM	10	A# -1			Ch 5	Ch 6	SW46 LED / Mode 1				27	D# 1	Ch 6			
SW18 LED / YELLOW ON-DIM	11	B -1	Ch 3	Ch 4			SW47 LED / Mode 1				28	E 1	Ch 6			
SW18 LED / RED ON-DIM	11	B -1			Ch 5	Ch 6	SW48 LED / Mode 1				29	F 1	Ch 6			
SW19 LED / YELLOW ON-DIM	12	C 0	Ch 3	Ch 4			SW49 LED / Mode 1				30	F# 1	Ch 6			
SW19 LED RED ON-DIM	12	C 0			Ch 5	Ch 6	SW50 LED / Mode 2 (Cue)				27	D# 1	Ch 4			
SW20 LED / YELLOW ON-DIM	13	C# 0	Ch 3	Ch 4			SW51 LED / Mode 2 (Play)				28	E 1	Ch 4			
SW20 LED / RED ON-DIM	13	C# 0			Ch 5	Ch 6	SW52 LED / Mode 2				31	G 1	Ch 6			
SW21 LED / YELLOW ON-DIM	14	D 0	Ch 3	Ch 4			SW53 LED / Mode 2				32	G# 1	Ch 6			
SW21 LED / RED ON-DIM	14	D 0			Ch 5	Ch 6	SW54 LED / Mode 2				33	A 1	Ch 6			
SW22 LED	21	A 0	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW55 LED / Mode 2				34	A# 1	Ch 6			
SW23 LED	22	A# 0	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW56 LED / Mode 3 (Cue)				29	F 1	Ch 4			
SW24 LED	23	B 0	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW57 LED / Mode 3 (Play)				30	F# 1	Ch 4			
SW25 LED	24	C 1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	SW58 LED / Mode 3				35	B 1	Ch 6			
SW26 LED/ Mode 1	27	D# 1	Ch 5				SW59 LED / Mode 3				36	C 2	Ch 6			
LED (RECEIVE)																
Control	Note Number	Note Name	MIDI Channel				Control	Note Number	Note Name	MIDI Channel						
			CH-A	CH-B	CH-C	CH-D				CH-A	CH-B	CH-C	CH-D			
SW60 LED / Mode 3	37	C# 2	Ch 6				Master Mater LED / Left 10	CC43		Ch 15						
SW61 LED / Mode 3	38	D 2	Ch 6				Master Mater LED / Left 9	CC43		Ch 15						
SW64 LED	107	B 7	Ch15				Master Mater LED / Left 8	CC43		Ch 15						
SW65 LED	108	C 8	Ch15				Master Mater LED / Left 7	CC43		Ch 15						
SW66 LED	109	C# 8	Ch15				Master Mater LED / Left 6	CC43		Ch 15						
SW67 LED	110	D 8	Ch15				Master Mater LED / Left 5	CC43		Ch 15						
SW68 LED	1	C# -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Left 4	CC43		Ch 15						
SW70 LED	3	D# -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Left 3	CC43		Ch 15						
SW71 LED	4	E -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Left 2	CC43		Ch 15						
SW72 LED	5	F -1	Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Left 1 (DOWN)	CC43		Ch 15						
Input Fader LED 10 (UP)	CC17		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Right 11 (UP)	CC44		Ch 15						
Input Fader LED 9	CC17		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Right 10	CC44		Ch 15						
Input Fader LED 8	CC17		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Right 9	CC44		Ch 15						
Input Fader LED 7	CC17		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Right 8	CC44		Ch 15						
Input Fader LED 6	CC17		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Right 7	CC44		Ch 15						
Input Fader LED 5	CC17		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Right 6	CC44		Ch 15						
Input Fader LED 4	CC17		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Right 5	CC44		Ch 15						
Input Fader LED 3	CC17		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Right 4	CC44		Ch 15						
Input Fader LED 2	CC17		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Right 3	CC44		Ch 15						
Input Fader LED 1 (DOWN)	CC17		Ch 3	Ch 4	Ch 5	Ch 6	Master Mater LED / Right 2	CC44		Ch 15						
Master Mater LED / Left 11 (UP)	CC43		Ch 15				Master Mater LED / Right 1 (DOWN)	CC44		Ch 15						

